

みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、自由に意見を語り合う広場です。

ひつこつ

期待の1ページ

齋藤晃さん(千原田向地・9区)
表紙の写真からどんな内容なのか想像しながら毎月の広報紙を読むのを楽しみにしています。

町の情報が充実

PN・ゆびぢびさん
中学校の卒業式の写真で生徒だけでなく、先生の写真や黒板アートも写真として残っていて、学校の様子がわかるところが良かった。行政の取り組みで、空き家対策や福祉に関する記載があり、まちづくりに力を入れているように感じました。

魅力がたくさん おうらブランド

吉田喜代子さん(寺中・26区)
続・自慢の逸品、ウォーキングの途中、たまにあいあいセンターで買い物をして、おうらブランドを応援しています。炭酸まんじゅうをフライパンで焼くのがおすすめとのことなので今度チャレンジしてみます。

安心して子育てできる町

PN・ついでさん
乳幼児健診について載っていて、一歳半になる子どもがいるので内容がわかりやすく載っていて助かりました。保健センターの人たちがいつも親切に子どもたちにも優しく接してくれるのでうれしいです。

夢が膨らむ若者たち

PN・ドーベルマン
いつも若者紹介を楽しみにしています。町の若者が将来に向けて何を考え、どんな夢を抱いているのか、わくわくしながら読んでいます。



小林靖夫さん(藤川・16区)

イラストありがとうございます！
ごさいます！みんなからのイラストも待っています！

情報板

イベント

連合群馬

ふれあいフェスティバルinおうら

館林邑楽地域にある企業、団体の労働組合が主催するメーデー由来のイベントです。

▼期日 5月18日◎
▼時間 午前10時～午後2時
▼会場 おうら中央多目的広場

▼内容 ステージ演出(ご当地アイドルグループあかぎ団、ALLES TARCHHEER、太田東高等学校チアリーダー部、大泉高等学校吹奏楽部)、特別企画(フォトコンテスト、フードドライブ)、抽選会など
※雨天決行。

▼問合せ 連合群馬館林地域協議会 75-58003

ちよつと早めの2025サマーフェスタinおうら

おうらの森では、サマーフェスタを開催します。

▼期日 5月18日◎
▼時間 午前10時～午後3時
▼会場 おうらの森

▼内容 苗木の無料プレゼント、飲食物の販売など
※苗木の配布のみ雨天決行。

▼問合せ おうらの森 88-7188

青空ヨガ教室

▼日時 5月25日◎午前10時～11時
▼会場 ボランティアセンター前多目的広場
▼講師 新井真理江先生
▼参加費 500円(小学生以下無料)
▼持ち物 ヨガマットまたはバスタオル、動きやすい服装、飲み物
▼その他 天候不良などにより中止の場合があります
▼問合せ 多々良治公園管理事務所 56-9978



おうらの森主催講座			
講座	第4回緑化講座	第5回緑化講座	第6回緑化講座
日時	6月12日◎ 午前10時～正午	6月26日◎ 午前10時～正午	7月3日◎ 午前10時～正午
場所	藤岡市総合学習センター	おうらの森	おうらの森
テーマ	上手に夏越しさせたいブルーベリーの育て方	これからのカキの夏の管理	ハクサイやキャベツなど秋まき野菜の作り方
定員	30人(先着順)	30人(先着順)	30人(先着順)
申込開始	5月19日◎午前9時～	6月2日◎午前9時～	6月9日◎午前9時～
申込・問合せ	おうらの森 88-7188		



わが家のアイドル
船橋 真那さん
さいり 采莉ちゃん(4歳9カ月)・せんり 千莉ちゃん(2歳7カ月)
(十三坊塚・6区)

せんちゃんは人見知りをせず、誰とでも仲良くなれる社交的な女の子。買い物に行ったときには、遊び場で初対面の子でも自分から声をかけてすぐに仲良くなっています(笑)。姉のさいちゃんが泣いていると、心配して声をかける大人な一面も。公園の遊具に姉妹で協力して登る姿に成長を感じ、親としてうれしさと同時に寂しさもあります。これからも姉妹で優しく元気な子に育ててね。

ORA TOWN Quiz 広報おうらクイズ

はがき、または電子申請から応募してください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円のコハクペイをプレゼント。

- 【今月の問題】
- 第1問 町の予算は〇〇に基づいて決められている
A.総合予算 B.総合計画 C.総合戦略
(ヒント 2～5ページ)
- 第2問 中央公民館まつりに出演する劇団はBrilliant☆〇〇
A.Star B.Smart C.Smile
(ヒント 16～21ページ)

【アンケート】

Q1 広報おうらで取り上げてほしい企画や内容を教えてください
Q2 広報おうらに関する意見や感想を教えてください

応募方法 はがきに、答え(例:第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢・ひとことまたはアンケートの回答を書いて郵送する

宛先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 5月16日◎(当日消印有効)※当選者は広報おうら次号で発表。

【4月号の当選者】(応募数31通、全問正解29通)
荒井ちづる(3区) 島田富子(5区) 及川公平(6区) 笈川紗織(11区)
江原茂明(13区) 久保田かず(24区) 吉田哲男(26区)
長谷川一郎(28区) 中嶋結加(28区) 生方里美(町外) ※敬称略

俳句 文芸

さんざめく野鳥と共に春来たり 上州 仙人
待ってました念願の桜観れました 長 政夫
氏神へ続く畦道大ふぐり 中谷 和子
翁打つ玉もピンクに花の風 石橋弥代江
古民家と古木の梅と共に生き 金子 典子
姫童かなた白蓮さしあふく 岩上 亘
花冷えや手帳のみやげ鳩居堂 斎藤真紀子

花冷えや吾子集まりて親子井 西野きみ子
花冷えや何時かゆつくり会いに来て 大塚 初代
本堂の板に音ある花の冷え 中繁貴実子
約束の予定の日より花の冷え 宮尾 静子
マッサージいたいたいよあとがらく 丸山 初枝

短歌

春うらら友の笑顔惚びつつ 土手を巡りてからし菜を摘む
山里の春のうららの緑先に 桃の花手に午睡の老婆
元気だせ兄弟も皆高齢に 悲しい知らせ嬉しい知らせ
多々良川の亀は川岸連なりて 春陽を浴びて甲羅干しをり
桜散り躑躅開花の時期となる 次はアジサイ花便り待つ
鯉のぼり米高上り相場維持 挑戦者たちスマート農業
苗箱にビニール敷いて機械に入れ 孫の二人がもみふり手伝う

坂本 幸子
春日 瑞章
持田 静江
壽命 秀次
大塚 博司
金子 文一
小林なみ子

投稿募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句 ⑤告知コーナー(イベント案内やメンバー募集など)
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

●あて先 〒370-0692(住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎ 47-5007 ☎ 89-0136 ✉ koho@swan.town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

広告面	広告面



農業との出会いは小学生のとき。当時、農業法人に勤めていた祖父の手伝いをしていたことがきっかけです。

中学生のときに、コロナの影響で学校は臨時休校に。その休みを利用して農業を本格的に始めました。

農地も農機具もない状況からのスタート。どうしたらいいか、小さい頃から付き合いのあった大人に相談をしました。その結果、農地を貸してもらえ、中古で耕運機を購入し、自分で修理をしました。

初めて育てた野菜は枝豆に白菜、ほうれん草。その中でも



自分で修理したトラクターに乗って畑を耕す原さん

枝豆を選んだ理由は、町でつくっている人が少なかったから。育てている人が少ないからこそ、始める意味があると思いました。収穫した野菜はでんえんマルシェなどに自分の名前で出荷していました。

高校に入学してからも先生からご理解をいただき、農業を中心とした学生生活を送っていました。先生には白菜をあげたりしてましたね(笑)。

その頃には、周りの人たちのおかげで農地を拡大していくことができました。

野菜などを育てる過程で感動することがあります。野菜の種や米粒はとても小さいので

ゼロからのスタート 農業に込めた思い

すよね。そんな小さな粒から大きな野菜や何十粒も実のなった稲穂になるのです。このような感動があるからこそ農業は面白いです。

農業を続けられているのは、たくさんの方の協力があるから。本当に感謝の気持ちでいっぱい。その恩返しも込めて農機具が壊れたと連絡があれば修理もしていますので任せてください。

「人間はできないことなんてない」と思っています。中学生のときに、中古で購入した一台の耕運機から始めた農業。いつか大きな農業法人を設立することが目標です。



原 柊斗さん (店高原・28区)

はら・しゅうと●2007年生まれ。町内の土木会社に4月から勤務。趣味はカラオケ(演歌)、八木節、農業。とくに農業は小学生の頃から祖父の手伝いで始めており、土木業と合わせて二刀流として活躍中。町の人たちに支えられたことから「少しでも町の力になりたい」と語る。

・若・者・紹・介・



高野 愛紗さん 20歳 (秋妻・17区)
Kouno Aisa

■現在は何をしていますか？
埼玉県にある大学に通っている3年生です。勉強をしながら、カフェでアルバイトをしています。最近始めたラテアートは、かわいいデザインもつくれて楽しいですよ。

■この先の進路は？
入学した頃は「あいちゃん」って生徒に呼ばれる教師になりたいと思っていたんですけどね……(笑)。でも、今は残りの大学生活を通して、いろいろな可能性を探していきたいと思っています。

■今後の目標は？
ラテアートを始めてからは、いろいろなカフェを巡って勉強をするようになりました。アルバイト先のカフェでは、たまにラテアートを提供することがあり、お客様もすごい喜んでくれます。人は成長できるんです(笑)。まだ夢の一つではありますが、いつか自分のカフェを開いてみるのもいいなと思っています。お店を出す場所はもちろん邑楽町です。だってみんな優しく、居心地がいい町だから！



優しさと溢れる町

